東大阪

発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6968号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾
柏原の地域紙

9月20日 開幕 ラグビーW杯 大阪・花園で4試合

パシフィック・ネーションズカップ1試合も
若き日が蘇るシニア層ファン

ラグビーのワールドカップ（W杯）日本大会開催まであと3カ月ほど。ラグビーの聖地や高校ラグビーのメッカと言われている花園ラグビー場（東大阪市）では、9月22日（日）14時15分キックオフのイタリア対ナミビア戦を皮切りに期間中4試合が行われる。

東大阪市役所10階に花園ラグビーワールドカップ2019推進室（誘致室改め）がスタートしたのは2015年4月1日だった。最後の追い込みに忙しい推進室を訪ねた。

■大会開幕戦はロシアだ

1987年に始まったラグビーW杯のアジア開催は初めて。9月20日～11月2日、札幌市から熊本市まで全国12都市において20チームが参加。40試合、決勝トーナメント8試合が行われる。大会開幕戦は東京スタジアムで対ロシア戦だ。

大阪・花園では9月22日イタリア対ナミビア、28日アルゼンチン対トンガ、10月3日ジョージア対フィジー、13日アメリカ対トンガなど、強力チームが激突する。

■まだ買えるチケット

サッカーW杯と違って日本のラグビーW杯のチケット販売は当初から苦戦が想定されていた。しかし、想定外の売れ行きだったようだ。報道によると「1月の先着順チケット販売はウエブサイトに申し込みが殺到し、一時10万人がウエイティング、日本戦などの人気カードは即完売」だった。8月31日には第4次一般販売が予定されているが求める人は多いだろう。

■ラグビーまつりで地域活性

開幕を目前にして花園が熱くなってきている。東大阪市役所では自費購入のオリジナルラグビーシャツで執務、クールビズはラガーシャツだ。22階展望ロビーでは日本ラグビー協会公式ポスターの展示、府立高校や市内小中学校では横断幕で広報活動を展開している。交通機関施設にもポスターが目立つ。「あと何日」とカウントダウンするなか、「なのはなバル」（小阪・八戸の里駅周辺）や「布施えびすバル」などの企画が楽しみだ。特に、ラグビー協会と組織委員会の「ラグビーまつりプロジェクト2019」による一体感の盛り上がりは格別だろう。

■8月3日はトンガとテストマッチ

プールAのフィジーやアメリカ、トンガ、プールBの日本、カナダ、サモアなど6チームからなる「ワールドラグビーパシフィック・ネーションズカップ2019」がW杯を前に釜石と花園で開催される。8月3日(土)、世界ランキング11位の日本は同13位のトンガと花園で対戦。トンガチームはW杯で2戦、パシフィックと合わせ計3戦を花園ラグビー場で戦う。公式キャッチコピー「4年に一度じゃない。一生に一度だ」とは実にうまい。その言葉通りラグビーファンには堪らない年になった。

■準備着々と進む

現在、立見席を含め2万7千人収容のスタンドを約2万4千の個別席へと仮設工事中。大型スクリーンも1基増設し、照明なども増え、国際試合認定にふさわしい日本初のラグビー専用グランドにリボーンした。高校と大学の7年間、スクラムハーフをやっていたと言う推進室の稲垣 徹さん（33）は「長居のようにトラックなどがなく、すぐスタンドからガツーンとぶつかり合う臨場感がいい」と話した。神戸市ともプロモーションの仕方などを含め情報交換しながら開催に向けて万全を期している。

■W杯から東大阪市に関心を

最後に推進室での仕事を振り返ってもらった。稲垣徹さんは「ワールドカップを観戦して終わるだけではなく、飲食や観光などで、より多く楽しんでもらいたいです」と話す。主査・宮田潤さん（39）は「ワールドカップだけではなく、高校ラグビーでも興味を持ってもらって、更にモノづくりのまち・東大阪市に関心と興味を持ってほしい」と気を入れて語った。

後期高齢者は1960年代から70年代にかけての関西ラグビー全盛期をよく知っている。近鉄、三洋電機、大阪府警、神戸製鋼などの社会人チームが覇権を争った。他方、同志社大、天理大などが大学の雄であった。社会人と大学の王者が日本一を競う全日本ラグビー選手権NHK杯は正月最大のイベントだった。

もう80歳前後のラグビーファンには「若き日の血潮がたぎる」人生最良の日が来る。激しい興奮は禁物だが冷静に観戦したい。（石河亮平）

大阪・花園開催試合チラシ

主査・宮田潤さん（右）と
稲垣徹さん、推進室にて

風を読む ⑥
ロシアの外交とはすべて軍事戦略である

大阪商業大学総合経営学部教授
経済学博士 中津孝司

時は北京五輪の真っ只中。世界の眼が北京に集中している間隙を突いて、ロシアの軍隊は当時のグルジア（ジョージア）を侵略、ジョージア北部を勢力下に置いた。国際社会はロシア批判を展開することもなく、ロシアの軍事行動を容認。ジョージアを見捨てた。その1カ月後、世に言う「リーマン・ショック」が世界を震撼させ、金融危機が全世界に波及していく。

ジョージア侵略は地平線の彼方へと葬り去られ、今では話題にすらならない。

歴史的に見て、ロシア・ソ連邦は原油価格が高騰した際、好戦的になる。

ソ連邦時代、第2次石油危機で国際原油価格が急騰したことを背景に、アフガニスタンに軍を進めた。その後遺症は今も治癒していない。ジョージア侵略の1カ月前、原油価格は史上最高値の1バレル150ドル目前にまで迫った。

トルコを欧州地域から分断することに成功した今、ロシアによる黒海制覇が視野に入った。シリアに軍事介入し、現在、リビアへの関与を虎視眈々と狙う。クリミア半島から黒海を経て、地中海へと至る、シーレーン（海上輸送路）確保が戦略目標となっている。

プーチン外交の狙い はソ連邦復活にある。プーチン大統領は事あるごとにソ連邦崩壊が20世紀最大の悲劇だと繰り返す。

失地回復のため、ウクライナのクリミア半島を軍事支配。その東部地域にも奪還の野心を燃やす。

そして今、隣国ベラルーシとの国家連合構築を画策、プーチンは連合体の終身大統領就任を目指す。自らの後継者として娘を擁立したい。

日本のいわゆる、北方領土では軍事拠点化を粛々と推進、領土返還の意思など毛頭ない。朝鮮半島からの米軍放逐を念頭に置き、北朝鮮を利用する。北朝鮮が保有する核・ミサイルをロシアに移送、管理することで非核化を偽装工作した。朝鮮半島全体にロシアの影響力を行使できたとき、軍事目的は達成される。

欧州にはロシアの飛び地カリーニングラードが鎮座する。当地では北大西洋条約機構（NATO）と対峙しつつ、欧州攻撃のための布石が打たれている。ロシアとNATOとは常時、睨み合いが続く。

元来、ロシアと米国との関係は希薄である。政治対話はほとんどなく、経済的にも補完関係にない。唯一向き合う分野が軍事部門。核軍縮で交渉するときだけである。

ロシアの外交、軍事戦略は長期的なスパンで練り上げられている。時間をかけて、ミッション達成を目指す。クリミア半島を武力で強奪した国が日本に領土を返還するわけがない。ロシア外交の基本は拡張・膨張政策。決して領土・領空・領海が縮小する方向は探らない。

東京は今、このロシアと向き合っている。ロシアのスタンスは外交ではなく、軍事であることを忘れてはならない。

花に囲まれた美味しいカフェ

枚岡～瓢箪山商店街めぐり
楽しいお店紹介 ―㉜
花カフェ らんでん

今回紹介するのは近鉄奈良線額田（ぬかた）駅から1分、花カフェ「らんでん」。一風変わった屋号だが、花の「蘭」と御殿の「殿」を組み合わせたネーミングとのこと。オーナーは白根佳永子さん、相棒の尾上清美さんと一緒に店を盛り上げている。

フラワーショップを15年前に開業、以前からの夢だったカフェを2018年11月にオープンした。パーティー！式典などや、従前のお客からの花の注文については積極的に対応している。

気楽な雰囲気が売りもので、様々な女子会や地元のオバサマどうしの気軽な会合に人気があるようだ。店内は割と広く、思いきり入って15人内外というところ。

カフェメニューも豊富だ。ビール・ハイボール・ワインは400～480円、ソフトドリンクは300～480円。つまみ類は大型餃子・チヂミ・しそニンニク等々、200～380円。他にもトースト150～200円、ピザ280円、日替わりケーキ300円と超リーズナブルな価格設定だ。

住宅街という土地柄もあり、近辺には居酒屋の類もないので仕事帰りの「チョイ呑み」にも最適だ。近くの枚岡神社参詣の帰り道に立ち寄るお客も多いようだ。雰囲気が良く、美味しく、財布に優しいという三拍子が揃っている「らんでん」、千客万来でこれから益々賑やかになることだろう。（小川秀人）

白根佳永子さん（左）と尾上清美さん

花カフェ らんでん
東大阪市山手町4－11－1
☎080－5606－8358
営業時間：9～19時
休日：火曜日、第2・第4日曜日

ベストレオに 八尾レオクラブ 乾靖英会長

ライオンズクラブ国際協会335複合地区地区の第65回年次大会が5月26日にホテルニューオオタニ大阪（大阪市中央区城見1）で開かれた。

式典は、人間国宝で筑前琵琶奏者の奥村旭翠さんの演奏で始まった。

アワード贈呈式では、ベストレオとしてレオ335複合地区副会長で八尾レオクラブ会長の乾靖英さんが表彰された。

閉会宣言後、記念講演会へと移り、京都大学大学院教授で内閣官房参与の藤井聡さんが「防災・減災による国土強靭化と近畿の未来」というテーマで熱演した。

晩餐会は人気の尺八奏者、辻本好美さんの演奏でスタート。兵庫、大阪、京都、奈良という地域を越えて和やかな交流が行われていた。

ベストレオとして表彰
される乾靖英会長（右）

浜正幸元市議 東大阪市長選に出馬表明

元東大阪市議で明るい東大阪をつくる会副代表委員長の浜正幸さん（67）＝写真＝が、9月29日に行われる東大阪市長選挙に立候補する意向を発表した。

通算で市議4期務めた浜さんは、「子どもが大切にされ、安心して子育てできる東大阪に」「市民のくらしと安全を守る東大阪に」「中小企業が元気になる東大阪に」「市民が主人公！ 市民みんなの力で、東大阪の未来を開こう！」という4つの柱を掲げて立ち上がった。

議会を傍聴しませんか！

市政を身近に知るためにも、本会議、委員会を傍聴してみませんか。

本会議は、開催当日、総合庁舎21階の傍聴受付までお越しいただき、住所、氏名をご記入いただくだけで傍聴できます。なお座席数は、固定席86席、車いす席6席で、定員を超えた場合は抽選となりますので、ご了承ください。

委員会は、19階の議会事務局にお越しいただき、同様の手続きで傍聴できますが、1委員会7席となっていますので、ご注意ください。

なお本会議、委員会の開催日程等、詳細につきましては、議会事務局電話06（4309）3294までお問い合わせください。

東大阪市議会

晴耕雨読
なんだか変だ

「風を読む」とは見えないものを見ることだ。衆参同時選挙の大義見えず、もやもや状態。なんだか変だ。「ちょっと」からものごとは急変するので観察と第6感が必要。西日本を素通りして、7日に東海、関東甲信で梅雨入りした。過去30年の平均値（平年）によると近畿は7日（昨年は5日）だった。「天気は西から」も、なんだか変だ。

6月7日付け全国紙朝刊、「あなたのお店のレジは軽減税率に対応していますか？」と1ページ全面広告。「今年10月から『消費税軽減税率制度』スタート！」とは驚いた。スーパーの領収書のタマネギやニンジンの欄に※印、「軽減税率（8％）対象品目」とある。

リーマンショック並みの経済変動なしと判断したのだ。「レジ1台あたり20万円まで」「原則、費用の4分の3を補助」「補助金申請はレジメーカー・販売店等による代理申請が可能」と、強引すぎないか、何だか変だ。

問い合わせ先は「軽減税率対策補助金事務局」。では、広告主は誰か、「中小機構」「経済産業省」「中小企業庁」だ。消費税増税の「予定」は消えた。野党は収支と使途を3カ月単位で徹底追及して存在感を高めるのがよい。

変なことが起きないこと願う。28日、29日の「G20」には主要7カ国（G7）と欧州連合（EU）など37の国・地域の首脳や国際機構が参加する。関係者ら約3万人が来訪、特にテロやドローン、爆発物、細菌・化学薬品などからの危険回避と安全確保はすべてに優先した規制が必要だ。

「広島か長崎に行こう」と呼びかける首脳はいないだろうか。報道は世界に配信され、記帳したメッセージとサインは偉大なる遺産として遺ることになるのだが。こんな変な行動は歓迎したい。

2019・6・15

えぇっ!? 環境活動して会社の業績UP?? ほんまかいな～ ……もっちょい詳しく TEL：072-991-8878
O-KES 大阪KES環境機構（O-KES）
特定非営利活動法人 グラウンドワーク八尾
詳しくはこちら→ http://www.gw-yao.com

馬刺し・焼き肉・すき焼き・ハリハリ鍋
桜家 馬肉専門店
美容と健康に最高
お子さん 女性にも人気
東大阪市長堂1－3－6
近鉄布施駅北へ徒歩1分（宮本むなし隣）
TEL：06-7651-0827

ウエス販売
≪商品紹介≫
～色メリヤスウエス～（1kg￥350）
～混合ウエス～（1kg￥200）
～タオルウエス～（1kg￥400）
～白メリヤスウエス～（1Kg￥500）
☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。
社会福祉法人ヤンググリーン
障害ワークセンター will
〒577－0023 東大阪市荒本1－4－32
TEL：06－6789－6171
FAX：06－6789－6172

明るい・楽しい・アットホームな教習所
運転免許取るならYAOKYOで！
八尾自動車教習所
八尾市高安町南七丁目二十一番地
☎(072)999－1234
HP：http://www.yaokyo.net/

プリント基板製造の外形加工
プレス・ルーター加工及び金型製作設計
株式会社 藤原電子工業
http://www.fdk-ltd.jp/
〒581-0042
八尾市南木の本二－一－五一
TEL（〇七二）九九一－三九二七
FAX（〇七二）九九一－三九九六
fujiwara-denshi@nyc.odn.ne.jp

根川医院
診療科 内科・小児科
住所 〒577－0807 東大阪市菱屋西6－2－28 千日前通り（産業道路沿い）結婚式場ベルクラシック東南すぐ
診療時間 月～土 午前9時～午前12時 月・火・水・金 午後6時～8時 祝・日・木夜・土夜
休診日
TEL 06－6781－1253
FAX 06－6781－8406

大雨 洪水 津波 台風
こんな時の 必需品
災害時対応の「人引車（じんびきしゃ）」

立命館大学 DMUCH 歴史都市防災研究所 との共同開発！
一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社
共同開発
監修（一社）災害避難研究所
企画開発 大興産業株式会社
製造 マツモラ産業株式会社
TEL 072-925-3450
大阪の元気！ものづくり企業

津波緊急時高台避難鎖階段
逃げるんだ・登るんだ

簡単に設置できる、避難はしごの決定版

ウクライナで日本舞踊

ギター・歌のコンサート

日本ウクライナ文化交流協会 主催

3都市4カ所で演奏

日本ウクライナ文化交流協会（小野元裕会長）主催の日本舞踊&ギター・歌のコンサートがウクライナの首都キエフ、ヴィーンヌィツャ、リヴィウの3都市4カ所で6月上旬に行われた。出演したのは、日本舞踊は志賀山和萌さん（和萌会会主）、志賀山千津也さん、今川絢子さん、ギターは桑田守喜さん、歌はＯｎｏ Ａｋｉさん。

キエフでは、6月3日にウクライナ国立文学博物館で、6月4日に幸福小学校で行われた。文学博物館では華道未生流の先生オレーナ・カプラーノヴァさんが司会を、日本舞踊家のベテルギウス・アンゲラさんが解説を行った。アンゲラさんは自らも踊りを披露した。

幸福小学校では、子どもたちとの交流の場も設けられ、一緒に蜜蝋でロウソクづくりを楽しんだ。

ヴィーンヌィツャは、6月2日の算盤モニュメントの披露会に招待を受け、日本舞踊、ギター・歌の演奏で場を盛り上げた。数局のテレビ局が取材に来ており、ウクライナ全土に映像が流れた。

リヴィウは、6月6日にリヴィウ工科大学学術図書館で行われた。司会および解説はリヴィウ工科大学ウクライナ・日本センター長のイゴル・ゾリーさんが行った。

前日には教師らとの交流が持たれ、日本舞踊に関する質問が活発に出ていた。リヴィウ工科大学人文・社会科学部准教授ミロン・セメーノヴィチ・フェドリーシンさん（平成24年旭日小綬章受章）は締めの挨拶で「日本舞踊はリヴィウ工科大学ウクライナ・日本センターで初めての企画です。遠路はるばるお越しいただき、心よりお礼申し上げます。教師、学生共々とても楽しみにしています」と感謝の言葉を述べた。

「藤娘」を踊る志賀山千津也さん（左）と今川絢子さん

華麗に舞う志賀山和萌さん

アンゲラさん

Ono Aki さん

ウクライナで14年ぶりに演奏する桑田守喜さん

幸福小学校（キエフ）でのコンサートの後、舞台上で記念写真撮影

熱唱するオクサーナ・ステパニュックさん

バンドゥーラ奏でながら

オクサーナさん（ウクライナ出身オペラ歌手）熱唱

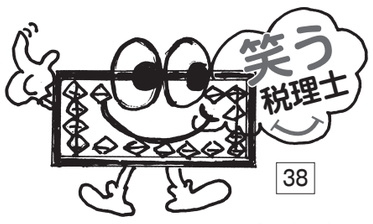
半学半教実践塾の会

半学半教実践塾の会（細川三郎会長）の定例会が５月10日にANAクラウンプラザホテル大阪・高砂の間（大阪市北区堂島浜１）で開かれた。同会は福澤諭吉の思想を学びながら生活に取り入れ実践することを目的としている。

特別公演として、ウクライナ出身のオペラ歌手オクサーナ・ステパニュックさんがが登壇。ウクライナ民族楽器バンドゥーラを奏でながら熱唱した。

透き通った歌声とバンドゥーラの可憐な音色に約30人の参加者はうっとりと聞き入っていた。

本紙社長小野元裕（日本ウクライナ文化交流協会会長）が「チェルノブイリの現状」と題して、解説を付けた。



税理士 上西　知

会社を作ると節税できるのか②

前回は個人事業者の所得が1、100万円で社会保険料控除と基礎控除の合計が100万円だとすると、所得税や住民税・事業税の税負担は合計320万円になり、法人の利益が1、100万円だとすると306万円で14万円の節税になるとお伝えしました。

しかし、会社の場合はここから個人事業主である社長の給料が支払われますので、話が変わってきます。

仮に社長の給料を月60万円、年間720万円だとすると、会社の利益は380万円となります。そこで税金の計算をしてみますと、会社の税金は法人税から法人事業税・法人市府民税まで、全てで92万円程度で、社長の給料の税金は社会保険料などの所得控除額が先ほどと同じく100万円だとしますと、約87万円となり、合計で179万円となります。

320万円の税負担から考えますと141万円も安くなりました。これが節税のスキームです。

しかし節税のみを考えすぎると失敗をすることがあります。

会社を作るということは、社会保険に加入しなければなりません。また登記費用や税理士報酬も値段が変わります。

それらを考慮するとどうなるでしょうか。月60万円の給料に対する社会保険料は介護保険料も含みますと1カ月で18万円支払うことになります。年間216万円です。個人事業者の時に支払っていた国民健康保険、国民年金と合わせても高いですね。そのうち半分は個人負担、残りの半分は会社が負担することになります。

社員さんがいらっしゃるということになるとさらに社会保険料負担が上がるので要注意です。また、一般的に税理士の報酬も会社と個人事業者では作る書類が変わりますので、当然報酬も高くなります。

これらを考慮すると、個人のままでよかったというケースもありますので、よく検討されてから会社を作ることをお勧めします。

竹林で弾き語る関島秀樹さん

度重なる洪水被害で農民を苦しめた大和川。治水計画を50年の長きにわたり江戸幕府に請願。農民の身分でありながら幕臣と共に大和川の付け替え工事を指揮し、見事に大和川の付け替えに成功、農民の生活と田畑を守った。その人の名は中甚兵衛。郷土の偉人である甚兵衛さんゆかりの地、今米緑地の川中邸屋敷林にて晴天の6月1日、「美杜里乃舎愉会（みとりのやゆかい）」が盛大に開催された。

みどりのやゆかい 美杜里乃舎愉会

竹林でたけのこ堀りと楽しいライブ

このイベントは今回で17回を数え、今米緑地保全会が主催し、河内観光局・地域情報支援ネット・美杜里の会・屋敷林を守る会が後援している。

プログラムは、①たけのこ狩り＝皆さんがご飯・焼きたけのこを、美味しそうに食していた。②竹工作教室＝材料費は無料サービス、生駒ネイチャー・クラフトクラブの指導で子どもたちが竹鉄砲やカッコウ笛を作っていた。③縄文仮面製作教室＝東大阪在住の著名な焼き物師・木村直規さんが、地元で採れた粘土を用いての仮面作りを懇切丁寧に指導されていた。④弾き語りライブ＝関島秀樹さん。

この日のメーンイベントは熊本県荒尾市出身のシンガーソングライター関島秀樹さん（風の丘音楽工房）。関島さんは1979年に「あじさい寺」でテイチクレコードよりデビュー、役者・DJ・レポーターなど様々な顔を持つ。正調「五木の子守唄」を歌い継ぎ、日本語の叙情や心を大切に歌い続けている。東日本大震災復興支援チャリティー活動や故郷の熊本地震チャリティー・コンサートなど、被災地支援を続けるまさに「唄の旅人」がぴったりの素敵なシンガーだ。

弾き語りライブは川中邸の優雅な竹林をバックに、関島さんの伸びやかな声が響き渡り、観客は1曲終わるごとに盛んな拍手を送っていた。

（小川秀人）

〔問い合わせ〕
今米緑地保全会
TEL 072-961-5050
風の丘音楽工房
大津市八屋戸 2217-118
TEL 080-6185-5152

食の安全、しっかり確認

～ 市内のスーパーで食品衛生パトロール ～

食中毒の危険性が高まる梅雨時を前に、3日、食料品の衛生管理や、賞味期限・原産地の表示などをチェックしようと、主婦らで組織する八尾市消費問題研究会（角田禮子会長）が、市内のスーパーなどで食品衛生パトロールを行った。

同パトロールは、同研究会会員22人が4班に分かれ、近鉄八尾駅周辺のスーパーなどの食料品売り場で八尾市保健所の協力のもと行われた。

調査項目は15項目。乳製品や冷凍食品、農産物など、冷蔵・冷凍ショーケースの温度計設置の有無、適正温度の管理、賞味期限・原産地の表示の有無、通路の通りやすさなど、会員らは、チェックシートに記入しながら入念に点検を行った。

会員の1人は「今日調査した店舗は問題なく適正に管理されており、通路が広く通りやすい点も良かった。今後も消費者目線から、引き続きチェックしていきます」と話していた。会員らは、1週間にわたって市内のスーパーで同様のチェックを行う。調査結果は、市保健所が当該店舗に助言などを行う場合の基礎資料として活用されるほか、来年2月頃に開催される事業者・消費者・行政らの懇談会で報告され、改善方法などについて話し合われる。

問い合わせ先は産業政策課消費生活係（☎072―920―4008）。

スーパーで商品をチェックする会員ら

書楽 読楽帳

夢野悠人 ④

京都で訪れたい度トップの清水寺。現在、2020年3月まで、50年に一度の大規模改修工事（平成の大改修）中ですが、入山拝観は可能です。

国宝の本堂から順路に沿って下ってゆきますと、「音羽の滝」。音羽山から湧き出る「延命の霊水」は柔らかく美味しい。新緑の生気を放つ青もみじの中を進むと左側に「舌切茶屋」、一服しましょう。今回は成就院、月照和尚が西郷を諭す場面です。間柄や時代背景をおさらいしますと―。

月照の説得にうなずく西郷

1858年（安政5年）は10年後の明治維新への序曲とも言えるドラマティックな出来事が次々と起こる年です。

成就院で月照和尚が西郷隆盛を諭す

当時、もっとも進歩的な考えを持ちグローバルな視点で世界の動きを見つめていた島津斉彬は、一橋慶喜を次期将軍に擁立しようと、近衛忠熙と勤王僧・月照を通じて朝廷工作をします。準備に時間をかけて無理なく自然な状態で政権交代することを画策していました。斉彬の指示命令を受けて懸命に朝廷工作をしていたのが西郷隆盛です。

他方、もう一つの勢力として紀州藩の徳川慶福（後の家茂）を担ぐ井伊直弼派は慶喜擁立チームを激しく弾圧します。その決着は、井伊の大老就任（1858年4月）により、斉彬らの敗北が決定的となりました。西郷は6月に鹿児島に帰り斉彬公に報告しますが「事実は小説よりも奇なり」と言いましょうか、翌7月に斉彬急死（コレラとも毒殺とも）を京で知ります。

主君であり、恩師であり、神だとさえ尊崇していた西郷は、この先だれを頼りにすればいいのか、生きていても仕方ないと天を仰ぎ号泣。主君の寵愛を受けた者は、昔は殉死したといいます。死して奉公をと決意し、近衛家に帰郷の挨拶をし、宿（鍵直）で荷物を片付けていると、小柄な月照さんが訪ねてきました―。

「ご恩を思い、殿さんをお慕いして、おあとを追おうとなさる気持ちは、わしにはようわかります。（中略）きっと、何でわしの志をつがんのか、なんで日本の難儀を見捨ててきたと、きつうおこらはりまっせ。あんたの殿さんは、そんなお人がらどっせ」「そうでごわした。そうでごわした。わしは間違っていもした…」（海音寺潮五郎著「西郷隆盛（一）」角川文庫）

大粒の汗を噴きだし、大きな目から涙をボロボロと流す西郷は身体を震わせながら詫びます。

その頃、井伊直弼による弾圧が日々激しさを増し、成就院は聖域と思われていたが、遂に西郷隆盛や橋本左内の活躍が、幕府に知れるところとなります。

なつかしい写真

〈写真提供〉読者・坂口　功

特急さくら号は、当初、東京―下関間で大正12年～昭和18年に運行されていた「櫻」です。

戦後、昭和26年～昭和33年、東京―大阪間の臨時の「特急さくら号」となり、翌年からは「新台特急さくら号」となり、長崎まで運行されましたが、平成17年を最後に廃止されました。

その愛称は、山陽・九州新幹線に引き継がれ運行されています。

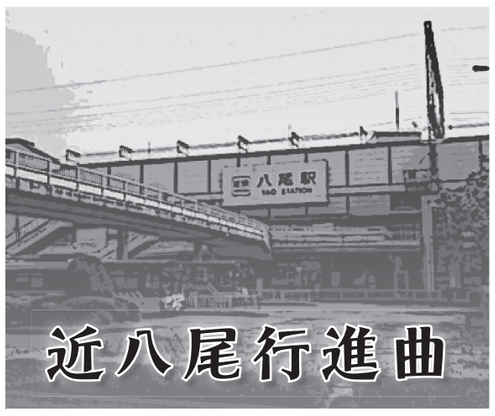
撮影時期・場所　昭和27年11月ごろ、国鉄大阪駅

連載小説⑧

近八尾行進曲

嶋津　亮太（八尾市在住の小説家）

「ミツルが落ちた！」
拓巳さんの声で一瞬、場が凍りついた。ハウスミュージックの四つ打ちだけが鳴り響く。
カウンターの中の拓巳さんはかけていたジョンレノンみたいな金子眼鏡をおでこに乗せた。向かいには神妙な顔で固まった圭ちゃんの姿。店の下を指さして何やら話をしている。音が大きくて聞きとれない。
「おいおい、大丈夫か」
酔いが覚めたように隣の席に座っていた浪岡さんは言った。浪岡さんはバスケットボールの元国体選手だ。身長は2メートル近くある。背が高い分、顔も大きい。面長の域を超えている。38歳なのと、今は不動産で働いていること以外何も知らない。
拓巳さんがカウンターから出て、圭ちゃんと一緒に外へ行った。
「きゃはははは」
相変わらず盛り上がり続けるソファ席の4、5人の男女。レーズンバターを手のひらで潰して相手の口の中に無理やり押し込んで騒いでいる。こちらの異変に気付いていないようだ。
拓巳さんと圭ちゃんの後を追って何人かが扉の外へ出た。私もその後を追うことにした。
幅の狭い階段。踏み外せばドミノ倒しになるだろう。酔っているので、慎重にパンプスを履き階段を踏む。後ろからの圧を感じ、振り返ると浪岡さんが失礼なくらい近くにいた。ただでさえでかいのに、階段の上に立つとそれはもう怪獣だ。あ、でも、どちらかと言うとウルトラマンの方が近い。細いし。顔もあんなだし。
のっそり動かす1歩が私の5歩分くらいだから、威圧感が凄い。焦りたくないのに、焦っちゃう。
やっと下まで来ると冷たい空気が肺の中を浄化してくれた。ニコチン、ヤニ、轟音、香水、馬鹿みたいな笑い声でできた吹き溜まりを一掃する感じ。気持ち良かった。久々の音のない世界。拓巳さんと圭ちゃんの足元にはミツルちゃんがうつ伏せで倒れている。動いていない。
「えー！　おい、血出てるやん！」
「ぎゃー、死んでる！」
「ぎゃっはっはっはっは！」
「おいー、起きろよー、朝やぞー、ミツルー」
「え？　これマジで？　ヤバイやつ？」
「うひゃひゃひゃ！　コイツ、いびきかいてるやん！　心臓強いな！」
「アホか！　イビキかきだしたらヤバイねんぞ！」
「え？　何で？」
「いや、知らんけど、ヤバイって言うやんか。ぎゃはは」
降りてきた連中が騒いでいる。拓巳さんはしゃがみこんでミツルちゃんの顔を覗き込む。頭を調べているみたい。私もミツルちゃんのそばに行く。血だ。粘り気のある血がミツルちゃんの下に溜まりを作っていた。
「大丈夫、息してる。酔ってるだけじゃないんかな？」
拓巳さんは慣れた様子で落ち着いている。泥酔するお客さんの対処は誰よりも知ってるはずだもんね。それにしても本当に酒が強い。かなり飲んでいたはずなのに平然としている。私はぼんやりしながらそれを見ていた。アルコールで感覚が鈍っている。
「すみません」
圭ちゃんが謝る。
「いや、ミツルくん、結構飲んだからなぁ。足滑らせたんならしょうがないよ。大丈夫やとは思うねんけど、血がな。病院は行った方がいいかも」
「そうですよね、救急車呼びましょうか」
「そやな」
拓巳さんと圭ちゃんが喋っている。
パシャリ。
音と共に白い閃光が走る。
「うぅぇぇぇいいい！」
酔っ払いの男たちが騒いでいる。倒れたミツルちゃんと記念撮影をしている。中には女子もいる。
「キャハハハハハ」
白目を剥いて横に寝そべるショートモヒカンの男。それを見て馬鹿笑いするつけまつげを四枚重ねした女。
パシャリ。
音の度に白い閃光はたかれる。ミツルちゃんを中心に扇形になって写真を撮る。
馬鹿だなぁ。圭ちゃんは笑ってもいない。普段なら我先にと、記念撮影に参加するのだけど、今はさすがにおとなしい。
「おい、じゃあとりあえず、みんな、店に戻ろう！」
「はぁーい」
拓巳さんが言うと、奇声を上げたり、笑ったりしながらぞろぞろと皆は店へ続く階段を上がって行った。私はその場に残っていた。ミツルちゃんが心配で。
圭ちゃんは救急車を呼ぶための電話をかけている。
「桃香、お前も店戻れよ」
「うん」
拓巳さんは私にそう言うと、額に乗せていたトレードマークの丸いレンズの金子眼鏡をかけた。それから誰にもばれないようにちょっとだけ面倒臭そうな顔をして階段を上がって行った。分かる分かる。店の前に救急車が来ると、きっと変な噂とか流れたりするもんね。
しゃがみこむ。汗でベタついたミツルちゃんの薄い髪は春風に揺れていた。
「ガーフー、ガーフー」
大きないびき。本当に寝ているみたい。
「寒いね」
野太い声。振り返ると大きな体を縮めて座る浪岡さんがいた。
「え？　あぁ、びっくりした」
近い。背の高い人がしゃがむ違和感。足が長いから窮屈そう。山に出てくる変な蜘蛛みたい。
「桃香ちゃん、戻ろうよ」
浪岡さんは光のない目で私を見てそう言った。
「うん、戻る。浪岡さん、先に戻っててよ」
できるだけ愛想良く言ってみた。これが私の悪いところ。気のない男の人にも愛想を振りまいてしまう。
浪岡さんは頷いたけれど、その場を動かなかった。多分、私を待っているのだと思う。
店から音が漏れている。70年代のダンスミュージック。それと共に奇声が上がる。多分、気分を変えるために拓巳さんが曲を変えたんだ。あの盛り上がりよう。皆もう下で倒れているミツルちゃんのことは忘れたんだろうなぁ。



次号（8月15日付）に続く

ベトナムからの実習生受け入れ

東大阪・八尾の地域貢献に

外国人（特にベトナム人）実習生の求人受け付け業務を行うユニバーサル協同組合（大阪市北区西天満1―10―16―3F）は東大阪・八尾に力を入れている。
平成27年に設立し、平成28年に業務を開始。日本でがんばって働こうと夢見る若者たちを受け入れ、東大阪・八尾の中小企業に紹介している。業種は介護から製造業まで多岐にわたる。
ベトナム出身で東大阪市在住の吉野正義さん（44）がメンバーとして加わっているので、ベトナムとの太いパイプがあり、ベトナムからの受け入れが多い。管理責任者の村田利彦さん（60）は八尾市倫理法人会（岡巌会長）の会員であり、八尾での幅広いネットワークを持つ。
同組合は東大阪・八尾の企業にとってなくてはならない存在となることだろう。
同組合への問い合わせは☎06―6926―4655。

「東大阪・八尾の地域貢献になれば」と話す村田利彦さん（左）と吉野正義さん

ドクター、寄り道世界一周㉕

1ドル360円時代

久志本　東

シュリーマンには商才があり、大金持ちでした。成功するためのノウハウをマスターしており、それが発掘に生かされたのではないかと考えられます。また彼は語学の天才で、何ヵ国語も話せたとのことです。高校が中学時代に読んだ本では、アジアへの船旅の間に中国語をしゃべれるようになったと書いてあり、「すごいなー」と感心しました。シュリーマンはその後、明治維新直前の日本にも来ています。その当時の貴重な観察が本の中で書かれていますが、日本語は覚えようともしなかったようです。
実際に見たミケーネの遺跡は、専門家から見ればまた違った見方もできるでしょうが、僕にとっては掘り返された跡と有名な獅子門があるだけで、たいして目を見張るようなものは残っていませんでした。紀元前十五～十二世紀（日本の縄文時代後期）に栄えた文明で、ギリシャ時代より古いせいもあるのかもしれません。または目ぼしいものはシュリーマンや、彼に続く発掘者によって根こそぎ持っていかれたせいかも知れません。でも自分の足でその場に立ち、自分の目でその荒廃した遺跡を見ることができるという感覚は、ある種独特の高揚感がありました。近くにアトレウスの宝庫と言われる立派な墓があり、対照的に保存状態がよく、とても三千年前のものとは思えませんでした。

ギリシャ編

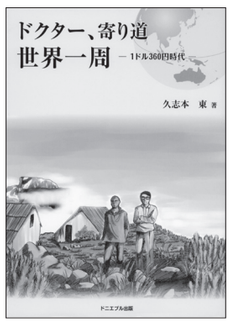
ミケーネ（ミュケナイ）の遺跡に立つ

イラスト　久志本雅子

中高生の頃に読みふけった本の中の世界が、目の前に広がっているのです。クノッソスの遺跡もそうですが、伝説の上で語り継がれていた文明が実際に存在していたことに、たいへんな興奮を覚えたものです。
ミケーネの近くにエピダウロスという都市国家の遺跡が残っています。紀元前四世紀に建設されたアスクレピオスの杖劇場が最も有名です。この劇場は紀元六世紀（聖徳太子の時代）の大地震で地中に埋まり、その後の略奪や破壊に遭わなかったため、現在最も保存状態のよい古代ギリシャ劇場とされています。
劇場中央に立って見ると、劇の主人公になったようないい気分でした。毎年演劇の祭典が開かれ、世界中から多くの観客を迎えるとのことでした。またここはアポロンの子で医療の神アスクレピオスの街で、古代の一大医療センターとなっていたのでした。僕も医療人のはしくれですから、彼に敬意を表してしばし黙想したものです。ちなみにアスクレピオスが持っている蛇のついた杖は世界中の医療関係機関や救急車、医療班の記章などに使われており、日本の自衛隊でも用いられているとのことです。また
アスクレピオスは現在の日本では、漫画で教会と戦う名医としてえがかれており、若者の間では名前は知られているそうです。

古代オリンピックの地オリンピアと、峡谷の街デルフォイ

オリンピアは、オリンピックごとに採火儀式がおこなわれる場所として、世界中に知られています。古代のオリンピック競技はゼウスに捧げる祭典で行われるもので、第一回が紀元前七七六年とされています。
この頃の世界は、メソポタミアでは新アッシリア王国が最盛期を迎えようとしており、中国では春秋時代が始まった頃です。日本は、従来の年代観からは縄文時代晩期で、最近の説では弥生時代前期前半とされています（早くはっきりした年代区分を決めてもらいたい）。
オリンピック競技は紀元後三六九年まで千百五十年近く続き、その間にいろいろなエピソードがあったようです。それを読んでいると、現在のオリンピックと同じような賄賂や薬物によるスキャンダル、優勝者の政治家転向、経済界への進出などがあったらしく、人間というのは時が変わってもその欲には変わりがないのではと思ってしまいます。
遺跡として、最も大事なのは巨大なゼウスの神殿です。オリンピックはギリシャの主神であるゼウスに捧げられたものですから当然です。実際に目にするのは大きな基壇と太い柱の基部だけですが、そこには世界七不思議のひとつ、高さ十二メートルのゼウス坐像が安置されていたとのことです。復元したら凄いものになりそうです。なおこの像は、建造された八百年後の紀元三九四年にコンスタンチノープル（現在のイスタンブール）に運ばれた後、行方不明になったそうです。
その他、ゼウスの奥さんであるヘラの神殿（近代オリンピックではここで太陽から聖火を採取します）、競技者が練習するギムナシオンの跡、そしてアレクサンダー大王の父親でありギリシャを圧迫したマケドニア王フェリペ二世が奉納したというフェリペイオンなどがあります。
（つづく）



久志本　東著
ドクター、寄り道世界一周
1ドル360円時代
ドニエプル出版

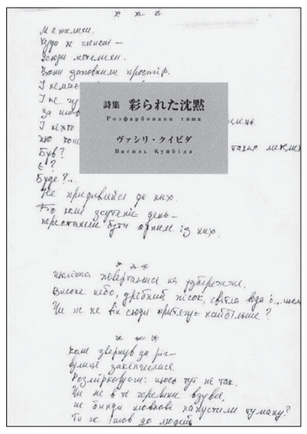
大学を卒業しインターン、そして一般外科研修の後ザンビア共和国の診療所へ赴任。１ドル360円の超円安の中、持ち出し限度額の２万円を持って日本を飛び立つ。その後、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカを放浪して大阪万博に沸く日本に帰国。70歳を記念して寄って先々でのエピソードを綴り、上梓。イラストは久志本雅子。
Ａ５判188頁並製本、定価：本体1620円（税込み）

ドクターがつまみ食いしたユーラシアの古代史㊤
ドクターがつまみ食いしたユーラシアの古代史㊥
ドクターがつまみ食いしたユーラシアの古代史㊦
各Ａ５判並製本、定価：本体1620円（税込み）
㊦のみ定価：1,836円（税込み）

新刊案内

彩られた沈黙

ヴァシリ・クイビダ著



Ａ５判47頁　並製本
定価1,080円（税込み）

ウクライナ大統領附属国家行政アカデミー総裁の詩集。
本邦初出版。著者はリヴィウ市長、ウクライナ最高会議議員、地域発展・建設相などを歴任。300の学術論文と9つの詩集を発表している。
監訳者は神戸学院大学教授、岡部芳彦さん。
問い合わせは発行所のドニエプル出版（☎072―926―5134）へ。

詩の窓

コヒャンがあるなら

丁章（東大阪市在住の詩人）

あの半島に　　この列島生まれに
もしも故郷があるなら　　もしもコヒャンがあるなら
それは先祖の故郷だろう　　どこにいようと
引き離され　帰れなかった　　いつになろうと
一世たちのコヒャン　　わたしはそのつながりを
手放しはしない
サラムの源流
一世のコヒャン
さかのぼれても　遠ざかる
帰るのではなく
行きたいコヒャン

※コヒャン＝故郷

記憶は一代、記録は末代
自分史・社史出版のお手伝い
地元八尾の出版社
だからこそできる
きめ細かな本作り
永続する会社には社史がある
著者と編集者が二人三脚で本作り
株式会社ドニエプル出版
TEL.072-926-5134
〒581-0013 八尾市山本町南6-2-29　FAX.072-921-6893
ドニエプル出版　検索

十帖田の古代史塾⑱

東大阪の古代史研究家

百人一首殺人事件⑯

「明日一度店へ行ってみよう。何か発見できるかも知れない」
恬子は店に行くのは気が進まなかった。しかしいずれは行かなければならないし、１人では行けそうにもない。行くことに決めた。そして２人は翌朝までこのマンションで過ごした。
この日も熱帯夜だった。寝不足の恬子が朝までうとうとしていると、いつの間にかコンビニで材料を買って来た成平が上手に玉子焼きを焼いてホットサンドとコーヒーの朝食を作っていた。１人暮らしの成平は結構なんでも作ってしまうようだ。あまり料理が得意でない恬子は少し恥ずかしくなった。
２人でマンションを出て店へ向かう。２日ほど人の出入りのない店の中は蒸し暑く何か独特の臭いがある。クーラーを入れ恬子が名簿を探してそれをバッグへ入れる。カウンターで水を飲みながらずらっと並んでいるボトルを見て成平が突然大声を出した。
「としちゃんて誰、Ｔだよ」
としちゃんと書かれているロイヤルのボトルがあった。もうほとんど残っていない。
「としちゃん。ひょっとしてとしちゃんっていうのは大伴さんじゃないかしら」
そう言って恬子は名簿を取り出し調べる。
「富田康秀、戸田正昭、大伴敏一、これだわ。大伴さんもＴだったのね。ということは富田、戸田、大伴の三人の誰かが犯人なのかしら」
警察から帰ってきた恬子はプリプリ怒りながら成平に電話した。
「警察ってちっとも熱心じゃないの。あんなので犯人が捕まると思えないわ。富田、戸田、大伴が怪しいことも言ったけど、あなたのことを根堀り葉堀り聞くのよ。付き合ってたのですかとか。付き合ってないと言ったら、なぜマンションに泊めたんですかとか。それにダイイングメッセージなんて神官が言ってるだけだろうって、ちっとも問題にしてないの。それに阿保親王なんて知らない人ばっかり、ばかばっかりよ」
かなり文句があるようだ。電話から怒りが伝わってくる。そして成平は自分も自分も疑われていることが分かった。彼はその日仕事だったのだが午後の行動を証明してくれる人がいない。つまりアリバイがないのだ。後は警察が早く犯人を捜してくれるのを祈るだけだ。その警察があてにならないとしたら自分は何ができるかを成平は考えた。まず今日のお通夜と明日の葬式の客をしっかりチェックすることだ。犯人がやってくる可能性は充分考えられる。
事件は「美人ママ殺人事件」として興味本位で報じられた。どこで調べたのかママの年齢まで入っているのが恬子には不満だった。
「夢を売るお仕事なんだから最後まで夢を売って欲しかったわ」
新聞やテレビの影響もあるかもしれないが、お通夜への弔問者は多かった。ママの人気を今さらながら知らされる。こんな時、集まった人は故人をほめるものだが、確かに宮子ママは商売上手だがお客様をえこひいきしない気持ちのきれいな女性だった。お通夜には、富田、大伴、戸田とも顔を見せていた。
成平はお通夜や葬儀に来た人々の中から犯人を見つけると意気込んでいた。それは犯人が疑われないようにと何くわぬ顔で参加すると思ったからなのだが、参加しなかった者の中に犯人がいることも充分考えられる。計画的な犯行でなければむしろその方が自然なのだ。成平は通夜に来ていない男を１人思い浮かべる。十帖田だ。ここで１つのことが閃いた。Ｔというダイイングメッセージについてだ。ひょっとして十と書こうとしてＴになってしまったのではないだろうか。この話を恬子にしようとしたが、彼女は憔悴しきっていた。お通夜の前に着くはずのママの遺体がかなり遅れて到着するというハプニングも起こっていた。恬子はそのときが初めての対面となったのだ。それに成平の体にも鉛のように重い疲れがどっと襲ってきた。警察もいるようだし、これ以上彼女に付きまとっても何を聞かれるか分からない。その日は後ろ髪を引かれながら引き上げることにした。

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南6－2－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

広域 はじめて学ぶ日本刀
美しい日本刀の神髄を解説

日本刀の手入れを学ぶ女性参加者（右）

真剣を構える小林利徳さん

近鉄文化サロン上本町（大阪市天王寺区上本町6）の人気講座「居合道」教士・小林利徳さんの解説による「はじめて学ぶ日本刀」セミナーが、5月26日に同サロンにて開催された。

日本刀は2千年を超える歴史を有する。平安時代・鎌倉時代を経て江戸時代の名刀と言われる日本刀を美術館でご覧になった方も多いことだろう。しかしながら、ガラスケースに鎮座した日本刀を眺めるだけでは、刀剣の持つ質感や雰囲気を感じ取ることはできない。

当日、小林さんは、①古刀（関の孫六、室町時代およそ1500年前）、②新刀（江戸・元禄時代）、③現代刀（昭和時代の新刀）の本身三振りと模擬刀を持参し、熱の入った解説をした。

刀剣（刃渡り）は江戸時代の標準サイズは3尺3寸（96㎝超）だったが、基本的には自身の身の丈に合わせて、刀剣のサイズを決めるとのこと。小林さんの場合は2尺4寸2分のサイズにされている。

江戸時代に町人も刃渡りの短い（30㎝超）通称「脇差し」の帯刀が許され、旅のお守り代わりに道中差しが流行ったようだ。時代劇でヤクザもんが喧嘩の出入りで振り回しているのがこの脇差しだ。

刀身は目釘（竹製）1本で柄に固定されている。小林さんは目釘を外し、鍔・切羽・鯉口各部分を分かりやすく説明した。刀身の刃紋・鎬についても詳しい解説があり、受講者は日本刀に関して理解が深まった。

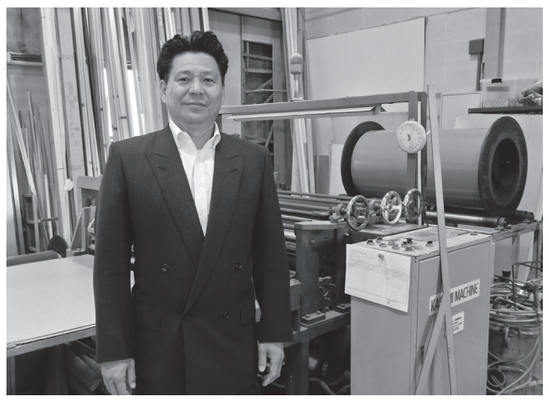
古来から刀剣にまつわる言い回しも多い。鍔迫り合い・鎬を削る・鯉口を切る・切羽詰まる等々だが、「恋の鞘当て」はご愛嬌か。

最後に刀剣の手入れ（刀身に打粉を打ち・拭い・油をひく）を教わり、有意義な刀剣セミナーは終了した。

小林利徳さんは無双直伝英信流居合道錬信会・教士八段、近鉄文化サロン上本町「居合道講座」の講師を務めている。居合道講座は第2・第4日曜日の14～15時に開講している。

問い合わせは、近鉄文化サロン上本町☎06－6775－3545へ。（小川秀人）

ダストレスチョーク専用の黒板


黒板を切断する機械の前で、永友光社長

粉が出ないチョーク「ダストレスチョーク」を採用している学校が中河内に3校ある。東大阪市立長瀬東小学校、八尾市立東中学校、八尾市立曙川南中学校だ。開発したのは日本理化工業所株式会社（神奈川県川崎市）とJFE鋼板株式会社（東京都品川区）。

前者は日本のチョーク本でいちばん大切にしたい会社」（あさ出版、2008年）やテレビクシェア50パーセントを占める筆頭メーカー。坂本光司著「日本でいちばん大切にしたい会社」（あさ出版、2008年）やテレビ東京系番組「カンブリア宮殿」）をモットーに41年、地域の発展に貢献している。もちろん一般の黒板も作っている。

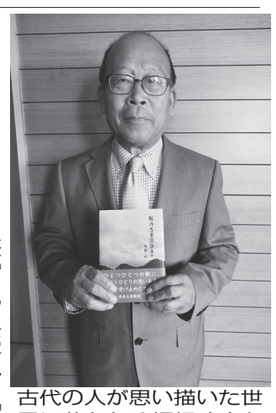
現社長は2代目の永友光さん（52）。黒板業界の先駆けとして、多種多様なニーズに応えるためUV印刷機M社、2011年IMAKI JFX－7500を導入するなど、積極的だ。陸上自衛隊で鍛えた気力と体力で勇猛果敢にチャレンジする姿は頼もしい。

ダストレスチョークにはそれ専用の黒板が必要である。その黒板を作っているのが八尾の永和工業株式会社だ。西日本をカバーしている。「やればできない。

「やればできる」モットーに
永和工業株式会社　永友　光 社長

永和工業株式会社
【本社】〒581-0036
八尾市沼4-75-15
TEL072-920-6355
FAX072-920-6356

「私の万葉選歌五十」出版
姫路の文学者　坂根武さん


古代の人が思い描いた世界に惹かれる坂根武さん

令和になり、まさに空前の万葉集ブームが起こっている。折しも、姫路の文学者、坂根武さん（76）が「私の万葉選歌五十」をドニエプル出版から出版した。

作品の美と真実を大切にしながら一首一首を味わう著者ならではの解説が瑞々しい。

「歌の選定同様、歌の鑑賞の在り方も自分の感性を第一に置いている。たまには歌人や作家の鑑賞文の引用、対比もあるが、基本は坂根さんの感性を主体にした鑑賞文と言えよう」と「文芸日女道」同人誌編集長の中野信吉さんが推薦の言葉を寄せている。

上野誠奈良大学教授の帯文「ひとつひとつの歌に、ひとりひとりの思いあり。それを受け止めた本です」が本書の真髄を言い表している。

本書は全国の書店で好評発売中。B6判188頁上製本、定価1、404円（税込み）。問い合わせはドニエプル出版（☎072－926－5134）へ。

7月からFMちゃおの新番組
おんちゃん、あきちゃんのエコラブオントーク
NPO法人グラウンドワーク八尾提供

左から温川政佳さん、齊藤侊三さん、Ono Akiさん

八尾の地域情報を発信するFMちゃお（79・2MHz）に7月から新番組が誕生。「おんちゃん、あきちゃんのエコラブオントーク」だ。

株式会社関西クラウン工業社社長の温川政佳さんと歌手のOno Akiさんがパーソナリティーを務め、毎回ゲストを迎えて身近な環境問題についておしゃべりする番組。毎週土曜日19時～19時30分放送（第2週・第4週は再放送）。提供はNPO法人グラウンドワーク八尾（梶田安彦代表理事）。

第1回のゲストは自然研究家の齊藤侊三さん。自著に基づき、八尾にある身近な草木についてタメになるエピソードを交えて語る。

「源氏物語を読みつづけて」上梓
東大阪読書友の会会長　根川章子さん

東大阪読書友の会会長の根川章子さん（79）が「源氏物語を読みつづけて」をドニエプル出版から上梓した。

根川さんは大阪女子大学で玉上琢彌教授に師事し、源氏物語を学んだ。卒論は「源氏物語の類型表現について～六条御息所と花散里」。

源氏物語を半世紀以上読みつづける根川章子さん

酒場ネタで観客を笑いに
ナオユキさん八尾でライブ

観客の心をつかむナオユキさん

酒場ネタでブレーク中のピン芸人ナオユキさん（52）が5月20日に八尾にやってきた。ファミリーロードを中心として」。この卒論が大学の事情で手元に戻ってきたことから本にしようと決心した。

東大阪読書友の会発行の冊子「かわちの」と郷土文化サークル発行の冊子「あしたづ」に寄稿した文章も加えて一冊にまとめた。非売本。

入口の居酒屋カレンとミュージックバークレンショウでライブを行った。

ウイットに富んだブラックユーモア、ペーソスを含んだ笑い話、優さに満ちた毒舌などに観客は腹を抱えて笑っていた。

八尾市議会　6月定例会の日程（予定）

日程	名称
5月24日(金)	議会運営委員会
5月30日(木)	議会運営委員会
6月10日(月)	本会議（第１日）
6月13日(木)	本会議（第２日）
6月14日(金)	本会議（第３日）
6月18日(火)	本会議（第４日）
6月19日(水)	本会議（第５日） 予算決算常任委員会　全体会
6月24日(月)	建設産業常任委員会 予算決算常任委員会　建設産業分科会
6月25日(火)	文教常任委員会 予算決算常任委員会　文教分科会
6月26日(水)	保健福祉常任委員会 予算決算常任委員会　保健福祉分科会
6月27日(木)	総務常任委員会 予算決算常任委員会　総務分科会
7月３日(水)	予算決算常任委員会　全体会
7月９日(火)	議会運営委員会
7月12日(金)	本会議（第６日）

連載小説 ウクライナを歩く ―― 127
小野元裕
ゼレンスキーの本性

タラス教授は私の目を覗き込む。いつもの温和な表情は消え、眼光鋭く冷たささえも感じられる。

「私がゼレンスキーを嫌う本当の理由を教えましょう。彼ではウクライナを正しい道に導けないのです。なぜなら、彼はレギオナールというグループの一員なのです。そのグループの親分は何を隠そうロシアに逃げた元大統領ヤヌコーヴィチです」

「ヤヌコーヴィチがプーチンの手下ということは、ゼレンスキーもプーチンの手中で転がされているということですか」

目を閉じてタラス教授は頷いた。

「その通りです。ようやく分かっていただきましたか」

固い表情が少しばかり和らいだ。反対に私の顔が引きつった。

「5年もの間、ウクライナはロシアと戦ってきたというのに、流された血は無駄になるというのですか」

今度はタラス教授が私を宥めようと口調を和らげた。

「その可能性が大きいので、危惧しているのです。ゼレンスキーは当初からプーチンとの対話で今の状況を打開すると力説してきましたが、うがった見方をすれば、対話で解決できなければ、武器を捨ててプーチンに屈服するという意思表示でもあります」

「そんなことってあるのですか」

「十分に考えられます。プーチンはソ連の再建を本気で考えているのですから。そのためには、まずウクライナを我が物にしなければ始まらないのです。ロシアとヨーロッパの間に位置するウクライナが、ロシアに付くかヨーロッパに付くかで大きく違います。ウクライナは地政学的に最重要ポイントなのです」

イベント情報

腰痛が出にくい体を作る体操教室

日時　6月18日（火）10時～11時
場所　東大阪市四条市民プラザ大会議室（東大阪市南四条町1－7）
参加費　無料
主催　のびのび健康倶楽部（TELO72－981－2211）
後援　東大阪新聞社

邦楽コンサート ～音のまにまに～ vol.2

文学座公演　再びこの地を踏まず
人生はギャンブルなのだ！
9月3日(火) 八尾プリズム小ホール
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホール チケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/

文学座公演　再びこの地を踏まず
―異説・野口英世物語―
日程　2019年9月3日(火)
14：00開演（13：00開場）※16：45終演予定
※公演終了後、ロビーにて出演者によるアフタートークを予定。
会場　八尾プリズム小ホール（八尾市文化会館）
チケット　全席指定・税込
●一般 4,200円（当日300円増）
●フレッシュシート 25：1,000円 <25歳以下>
●障がいのある方とその介添えの方（1名様まで）：3,600円（当日300円増）
※25歳以下・障がい者割引チケットご購入の際は証明書（学生証・障がい者手帳など）をご提示ください。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮下さい。

「200年住宅リフォーム理念」
どこまでも続く
永いおつきあいを
サンコーではお客様目線に立ち、品質・施工・ご予算に無駄のないプランをご提案します。
キッチン・トイレ・バス・洗面のリフォームはもちろん、畳の表替えや、外装・耐震補強など、お家のあらゆるご相談に応じます。
サンコー物産株式会社　お問い合わせはお気軽に TEL06-6533-1271
本社　〒550-0015　大阪市西区南堀江4丁目33番29号
E-mail：info@sankobussan.co.jp
http://www.sankobussan.co.jp/
東京営業所　名古屋営業所　大阪営業所　和歌山営業所　福岡営業所

元気になれ！ ヘム鉄ゼリー
1粒にほうれん草30株分、プルーン300粒分の鉄分補給！
黒粒ヘム鉄ゼリーは、ヘム鉄と、瞳に優しいアントシアニン色素、ビフィズス菌の栄養になる（善玉菌を増殖させる）オリゴ糖、そして、スギナ・ヨモギなどをバランスよく含有したゼリーです。
430g（50粒）
¥4,104（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

第7回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成31年10月14時～17時30分
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1994年4月2日～2004年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42 一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成31年9月
東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています